

ゆいっと

～目指すのは、地域社会に貢献し続けるJA～

2022

8

vol.16

レーク滋賀農業協同組合 第2回 通常総代会



特集

必要とされるJAであり続けるために 第2回通常総代会を開催

- P4 ● 事前質問・地区別総代懇談会
- P8 ● JALレーク滋賀 自己改革工程表
- P14 ● ゆいっとニュース
- P16 ● 営農情報／組合員資格確認のお願い
- P17 ● レーク滋賀 直売所だより
輝く! レーク滋賀女性部ニュース



びわたんです!
よろしくね!

JALレーク滋賀

<https://ja-lakeshiga.or.jp/>

JALレーク滋賀 検索



必要とされるJAであり続けるために 第2回通常総代会を開催



JAレーク滋賀は6月25日、第2回通常総代会を栗東市の栗東芸術文化会館SAKIRA(さきら)で開催しました。

総代547人のうち519人(書面議決出席含む)にご出席いただきました。

冒頭のあいさつで経営管理委員会の佐野宗二会長は「地区別の総代懇談会でいただいた皆さんの意見等は当JA役員に対する大いなる期待と激励だと受け止めています。近畿地区をはじめ全国でも目を見張るJAを築いていかなければなりません。そのためには組合員の皆さんに常に寄り添い、同じ目線で経営そのものを考えていくことが重要である」と述べました。

2021年度事業報告や2022年度事業計画についてなど10議案と附帯議案、3つの報告事項を上程し、原案どおり全て可決承認されました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議決権行使書での出席依頼や座席間隔を空けるなど、対策を徹底しました。

第2回 通常総代会提出議案／報告事項

- 第1号議案 令和3年度(第1事業年度)事業報告及び剰余金処分案の承認について
- 第2号議案 第1次地域農業振興計画の設定について
- 第3号議案 第1次中期経営計画の設定について
- 第4号議案 令和4年度(第2事業年度)事業計画の設定について
- 第5号議案 定款の一部変更について
- 第6号議案 監事監査規程の一部変更について
- 第7号議案 大津たばこ商業協同組合からの脱退について
- 第8号議案 令和4年度(第2事業年度)経営管理委員の報酬額の決定について
- 第9号議案 令和4年度(第2事業年度)理事の報酬額の決定について
- 第10号議案 令和4年度(第2事業年度)監事の報酬額の決定について
- 附帯議案
- 報告事項(1) 貸借対照表、損益計算書及び注記表等について
- 報告事項(2) 子会社の決算及び計画の報告について
- 報告事項(3) 「JAバンク基本方針」の変更について
- 決 議 食料安全保障の実現に関する決議



あいさつする佐野会長



議長の中村繁樹さん

総代会でのおもな質疑応答

Q 今年の米価は、相対価格で1万2000円、滋賀県のコシヒカリが1万1000円で生産原価割れしており、再生産不能価格ですが、どのように考えられていますか。

A JA米の相場は1万1000～1万1500円です。6月の全国の米の在庫は220万tあり、適正在庫は180万tといわれています。令和4年産米の作況により、何とか現状価格を維持したいと思っています。



Q 子会社8社のうち6社は農業関係ですが、パステルは葬祭事業、JA栗東市はガス・燃油事業で、JA本体内でも同じ事業を行っています。今後はどうにされますか。また、JA栗東市の名称は、合併した今のJAの中では違和感があるのですが。

A パステルと生活購買部の葬祭事

業は、本体が子会社のいづれかに集約することを検討したいと考えております。

JA栗東市のガス・燃油事業は、将来的には本体の事業譲渡も視野に入れて検討していきたいと考えております。

JA栗東市の名称変更については、もう少しお時間をいただきたいと思っています。



Q 組織機構図の食育直売部に、介護事業が取って含まれている理由を教えてください。直売課は直売所を統括し、その戦略は営農戦略で立てられていると思いますが、その組織上の機能について聞かせてください。

A 食育直売部の中にくらしの活動課があり、その中に介護・福祉事業が含まれています。食というものの共通事項、食を担っている農の生産事項を一連の中で処理するという観点と、くらしあつての営農、営農あつてのくらしという農業協同組合本来

の組み立ての中での暮らし活動の展開という新しいスタイルを踏まえた組織編成となっています。

Q 農業振興計画のマーケットインに基づく販売拡大と販売力の強化の注記で「JAが顧客ニーズを把握し」とありますが、消費者ではなく顧客という表現をしているのはなぜですか。

A 令和3年度には外販課があり、データ分析等をしております。その中には消費者だけでなく企業の情報があるため顧客という表現をしています。

Q 合併して遊休資産があると思いますが、それを資産や物に変えて組合員に還元または、出資金を返すなどの計画はないのですか。

A 再編強化建設委員会でも再編計画の策定を行っています。現在、専門部署を設置して検討しています。組合員の皆様に提示しながら取り組みたいと思っています。



質問される総代



回答する木村理事長

「総代会資料」閲覧に関するお知らせ

当JAホームページに第2回総代会資料を掲載しています。なお、冊子をお求めの場合は、最寄りの支店に備えつけておりますのでお立ち寄りください。

皆様のご理解を賜りますようお願いいたします。

事前質問・地区別総代懇談会



通常総代会前の事前質問書および地区別総代懇談会での質問を一部要約し、重複する内容は集約して掲載させていただきます。

他にもご質問・ご意見をいただきましたが、議案に直接的に関係しないものは誌面の都合上省略させていただきますました。また、事前質問書等に関する回答報告書を各支店に備えておいております。貴重なご意見として真摯に受け止め、今後の課題とさせていただきます。

おもな事前質問への回答



Q ロシアのウクライナ侵攻による各国の経済制裁の影響

で、肥料をはじめビニールハウスの資材も、燃料費も上昇しています。値上げに対する緩和措置（JAによる肥料値上げに対して補助金支給等）はありますか。

A 肥料原料情勢は過去に経験したことがない価格高騰を見せています。これは日本が肥料製造に使う主要原料の多くを海外に依存している現状において、令和3年主要輸出国である中国・ロシアが輸出量を制限・抑制したことから世界的供給不安が高まり、原油・海上運賃・コンテナ運賃・穀物相場の上昇、急激な円安、更には令和4年2月からのロシアのウクライナ侵攻と様々な世界的情勢が要因です。併せて、輸送コスト・燃料コスト上昇などの経済情勢により、その他多くの資材価格も値上がり傾向にあります。

「農家組合員の所得増大」「地域農業の生産拡大」を目標に掲げ、持続可能な農業生産基盤の確保を目指す当JAとして、この現状を営農継続の重大な危機と捉え、様々な対策を

進めてまいります。

1. 価格対策 更なる肥料・農業の銘柄・規格の集約と予約購買の強化に努め、ロット仕入による仕入価格と物流コストの低減、体制再整備による事業コストの圧縮を図り、供給価格に反映してまいります。

2. 品目対策 低コスト肥料への切替えを検討します。なお、これには土壌分析に基づく適正施肥の設計や海外情勢に左右されない国内原料の堆肥を活用することによる施肥量の増大など、生産技術的・労力的な課題も多くあることから、関係機関や関連部署と連携し慎重に検討を進めてまいります。

3. 営農継続支援積立金の創設 不測の事態による米価・野菜等の農畜産物の価格の下落ならびに生産資材価格の高騰など営農継続の危機に直面している農家組合員に対し、農業経営の維持・継続の支援に充てる目的積立金を創設しました。（令和3年度剰余金処分案1億円）

Q JAは家族経営の農家や小農家をどのように捉えているのか。

A 持続可能な地域農業を支える重要な存在として認識しています。国も令和2年3月31日、新たな食料・農業・農村基本計画で、認定農業者らに加え中小・家族経営などの農家にも政策支援を行うと転換を図り、当JAでも第1次地域農業振興計画で中小・家族農業者に対する営農支援を具体的方針として位置づけています。計画に基づき各地区の営農指導員が各関係機関と連携を図り営農支援を行います。

Q 農談会で、「農林61号」から「びわほなみ」に転換すると聞いたが、振興計画では主は「農林61号」のままになっています。

A 小麦「農林61号」は昭和19年に佐賀県で育種された小麦で非常に古い小麦です。年々実需者からの需要も減少し、作付けも減少しています。この状況下、滋賀県で

は「農林61号」に代わる品種として、倒伏に強く収量が多い「びわほなみ」を奨励品種として位置づけました。当JAは栗東地区から順に「びわほなみ」への品種転換を行っています。第1次地域農業振興計画は令和6年産(令和6年収穫)計画までの記載で「農林61号」の割合が多くなっていますが、令和7年産で「びわほなみ」への全面転換を計画しています。「びわほなみ」は栽培面で「農林61号」と比べ「赤力ビ」に弱い等の課題がありますが、県農産普及課など各関係機関と連携して生産指導を行います。

Q 米の販売は、中期計画では全農出荷比率を下げ、米卸しへの直売計画を増加させています。中長期的にも全農出荷の方が安定して全国JAシェアが確保され、出荷販売も増加して販売額も増えると考えます。米卸しへの出荷は資金回収リスクが高くなると共に、結果的には長期では販売額増加は見込めないと考えます。

A 米卸しへの販売は、出来秋に全農がJAへ送金する単価が示されてから、それ以上の単価で高値販売、早期精算など有利な条件での交渉をしており、基本的に低

なることはありませんが、JA直売単価が高過ぎると契約できない場合もあります。そうした場合は全農出荷に切替え臨機応変に対応しており、資金回収リスクについても代金前払いによりリスクを低減しています。

しかし、ご指摘のとおり全農出荷によるシェアが流通の太宗を占める状況となった場合は、販売条件や価格決定場面で交渉を優位に進めることが可能となりますが、それ以上の価格での販売が難しくなることも想定されます。

Q インボイス制度が来年10月から実施されようとしているが、JAの米の買取はどのようになるのか教えていただきたい。(直売所を含む)

A 適格請求書(インボイス)に関連し、農家の皆様に関連する形態は多岐にわたると考えています。生産物をJAに出荷されている場合は、無条件委託方式による販売および共同計算方式の精算で「農協特例」が適用されるケースや、直売所で販売す

る場合は一定の条件下での「媒介者交付特例」が設けられています。ただし、農家ごとの売上高、税務申告の状況など個人情報に基づき判断しなければならぬ項目と、農産物の販売形態によっても取り扱いが異なるケースが想定されるため、本年度下期からインボイスに対する研修会や情報提供の方法を検討している段階です。準備が整い次第ご連絡させていただきます。

また、金融緩和の継続と新型コロナウイルスの影響による経済事業の収益性の低下等を踏まえたものです。計画となっています。

また、金融緩和の継続と新型コロナウイルスの影響による経済事業の収益性の低下等を踏まえたものです。計画となっています。

Q 損益計画の事業利益で平成30年度の4億9600万円から令和6年度の1億8800万円と年々減少傾向であり、平成30年度と令和6年度を比較すると約60%の減少計画です。何か重大な要因があるのですか。

A 金融店舗の利便性を高め、組合員・利用者の皆様に安全・快適にJAを利用していただくため、老朽化や耐震対策などに早期に対応していくことにより、新たに取得する固定資産の減価償却費が増加することが大きな要因です。

再編の実践により、事業管理費のうち「減価償却費」が、令和3年度5億9300万円の実績値から令和6年度には7億4400万円となる

Q 理事12人の報酬総額1億1900万円は、県内JA平均からしても高いと思います。役員に対する報酬は、総額表示でなく平均額・最小額・最大額の記載をすべきでは。

A 役員報酬に関しては、令和3年度に農業組合代表や司法書士・弁護士・社会保険労務士・中央会メンバーを構成員とする報酬委員会を立ち上げ、報酬額を決定していただきました。報酬額に関しては、近畿・東海圏の同規模JAを参考に決定していただきました。大阪・京都・兵庫の資金量の多いJAは、当JAより高い報酬額になっています。合併により個々の責務は従前より増大しており、責任相当の報酬であると思いをいただいております。

また、役員報酬の開示は、農協法施行規則に基づいており、昨年の総代会で決定いただきました。役員報酬の総額の執行結果の報告とさせていただきます。個人別の報酬は、総代会終了



後の理事会で決定されます。

なお、合併前の役員報酬の総額は約2億6000万円でしたが、合併後の総額は約1億6000万円となり、役員報酬は約1億円削減されています。

Q 支店再編と建設について、経営環境厳しい折、経営資源にあまり投資しないようにしていただきたい。

A 管内には築40年以上が経過している支店・出張所が16店舗あり、老朽化や耐震性の課題、中長期的な視点から、順次建替えを検討すべき時期にきています。しかしながら、減価償却費の抑制や費用対効果を考慮しつつ、時代の変化やニーズに対応し、健全な総合事業の継続性を確保するため、単なる建替えではなく、支店再編による経営のスリム化を進めながら利用しやすい支店づくりを目指してまいります。

Q 農産物倉庫の活用について、どのような疑義が生じているのか、また吉身支店・守山野洲地区統括本部建替に伴う入居者との移転協議では、組合員が協議経過の経緯が全くわからない中で、法的交

渉とは如何な事かと思う。

A 農産物倉庫の疑義の内容は、し合いに影響が生じる懸念から、具体的に記載しておりません。疑義の解消に向けた対応に鋭意努力しているところで、方向性がまとまれば理事会・経営管理委員会に諮っていく予定です。

吉身支店・守山野洲地区統括本部の移転協議は、平成25年から任意での明け渡しを求め話し合いを続けてきた中で、旧本店建物は著しく耐震強度が劣ることが判明し、大地震が発生した場合、倒壊に至る可能性が極めて高く、来店者や職員の生命身体の安全を損なう懸念が高まりました。最近でも石川県能登半島で強い地震が発生しており、いづどこで大きな地震が発生してもおかしくない状況にあります。

今回、新たに判明した耐震問題と併せて話し合いを進めてきましたが、平行線のまま着地点が見つからない状況になってきており、円満に解決できることを望んでいます。双方の主張に違いがあ



ることから、弁護士を交えた話し合いを進めざるを得ないと考えております。

Q 治田・小柿統合支店の再編と建設について、説明や組合員との協議が何もない中で、再考を求めると共に十分な説明会を求めます。

A 令和2年度に、金融店舗・ATMの再編についてJA栗東市の理事会で検討され、葉山支店の店舗廃止と治田・小柿支店の統廃合を進める計画が令和2年2月の理事会で承認されました。

その後、各地区の集落座談会で支店統廃合の方針説明を行い、令和2年の第55回通常総代会で、統廃合計画とそれに係る目的積立金として5億円の積み上げを承認いただきました。

この計画により、新店舗候補地を探しており、候補先の情報を数件得ましたが、なかなかまとまる話がありませんでした。この度、ようやく栗東市小柿6丁目の土地の所有者が売却を検討されている情報を得て幾度の交渉を重ね、当JAの関係役員会の承認を得て、土地をお譲りいただくことが決定しました。

会などを開催させていただくところですが、売り主からの強い希望で、令和4年4月の所有権移転後の公表をお約束したことで、新型コロナウイルスの感染拡大が終息しない状況下で人を集めることが厳しい状況が続いたため、先日の栗東地区総代懇談会での説明となりました。

今後、当該案件について説明会の準備をし、その場で経過や今後の計画を説明させていただきます。

今回、ご心配をお掛けしましたが、諸般の事情をご理解いただき、後にしっかりと対応してまいります。

地区別総代懇談会での おもな質疑応答

Q ブランド化している農産物の方針を明確に示してほしい。各市でブランド化している農産物は高く売り、農家サイドからの意見も吸い上げてもらいたい。



A 各地域の技術や夢をかけた営農などの制度はシステム

化し、旧JAで取組んできた事をブラッシュアップしていきたいと考えています。新しい制度が提案できるまでは、従来の方法を踏襲してまいります。ただ、内部統制上等の問題で、破格の利益供与となる状況を作ることができないと思われまます。すばらしい技術や取組みの見える化をお手伝いし、JAの戦略展開ができればと考えています。

Q 米の直売比率を上げていく計画となつていますが、どのような取組みをされるのですか。

A 各地域の特色を活かした中で直売所での販売、また卸業者にも働きかけをしていき米価を1円でも上げる営業活動を更に積極的に取り組んでいきます。

Q 直売部門について、JAはバイヤー(小売業)の情報を持っているはずなので、バイヤーが要望するオーダー(仕入量)を1年通してデータ化し管理できれば、生産者も需要が多い時期には生産ロットを上げるなど、計画的に生産できてロスを減らすことができる。そういった野菜仕入管理システムの開発を検討してほしい。また中期計画に

も入れてほしい。

A 合併で直売所が7店舗に増えて商圏が拡大したため、需要を再度まとめて有利販売できるように準備を整えています。また、来年度に施行されるインボイス制度対応などもあり、今すぐにはいきませんが取組みは進めてまいります。

Q 合併前は座談会で農事情勢等聞かせてもらった。今後集落座談会をしていただけるのでしょうか。



A 集落座談会は、コロナ禍により開催できませんでしたが、しかしながら他の地区からも要望があり、感染防止対策を講じながら実施してまいりたいと考えております。

Q カントリーのサテライトについて教えてください。

A 維持費を抑え利用料を安くするためにも12カ所あるカントリーを7カ所に集約したいと考えています。

※サテライトとはお近くのカントリーへ持ち込んだ後、JAが他の

カントリーへ粉を移送し乾燥調整するといったものです。

Q 肥料価格が上がると聞いていますが、どれくらい上がるのですか。

A 6月10日の価格改定では、世界的・国内要因により平均して130%から140%の価格上昇となっております。

Q 単体自己資本比率について、県下平均はどれくらいでしょうか。

A 現在各JAとも総代懇談会を開催しているところで令和3年度の数値はまだわかりませんが、昨年の県下平均は17・15%、大規模JAでは16・57%です。

Q 肥料予約購入代金が通常は6月に引き落としであったのが、4月に口座から引き落としがされていたのはなぜですか。

A 予約注文は「決済延長」と「決済延長なし」の選択制となっており、「決済延長なし」を選択いただくと購入した翌月に引き落としとなり、割引を受けていただける形となっております。

今後については、予約注文時の丁寧な説明により、ご理解いただけるようにいたします。

Q 営農経済センターに肥料が置いてありますが、ここに成分や特長などを書いたPOPを作れば分かりやすいし、担当者以外の職員でも対応がしやすいと思います。

A 肥料のPOPなど作成している営農経済センターもありますので対応していきます。

Q 常勤理事は、現状男性ばかりですが、女性登用はどう考えておられるか教えてください。

A 経営管理委員・監事・理事の役員定数に占める女性役員の割合は、女性のJA運営企画目標である15%(JA全国大会決議における女性企画目標)をクリアしております(役員定数53名のうち女性役員8名)。しかしながら、女性の常勤理事は選任できておりません。今後は、女性役員の積極的な登用について取組みを進めたいと存じます。





JAレーク滋賀 自己改革工程表

JAレーク滋賀は、令和3年4月1日に大津・湖南・高島地区の8つのJA(旧JAレーク大津、旧JA草津市、旧JA栗東市、旧JAおうみ富士、旧JAMキノ町、旧JA今津町、旧JA新旭町、旧JA西びわこ)が合併し、誕生しました。

合併前のJA時代から、組合員との徹底した対話に基づいて、「農家組合員の所得増大と農業生産の拡大」「総合事業による地域の活性化とくらしの支援」「自己改革を支えるJA経営基盤の確立」を基本目標とする創造的自己改革の実践に全力で取り組んできました。

この結果、平成29年度～平成30年度に実施した「JAの自己改革に関する組合員調査」等において、多くの正組合員から、一定の評価と自己改革への一層の期待、多くの准組合員から、総合事業の必要性や地域農業を応援したいとの声をいただくことができました。

今後とも、JAレーク滋賀は、地域になくてはならないJAであり続けるため、組合員との徹底した対話を通じ、改革の取組みと成果について評価を把握し、次の改革につなげることで、PDCAサイクルを回し、総合事業を基本として「不断の自己改革」を着実に実践します。

農家組合員の所得増大・農業生産の拡大の取組みについて

農家組合員の所得増大(農家組合員の売上増加・コスト削減)につながる次の取組みについて、目標及び行動計画を策定し、実践します。

- ア. 販売高100億円に向けた生産振興
- イ. 営農指導担当者による提案型営農指導の実践
- ウ. 多様な農業者(中小・家族農業者)や新規就農者の育成支援
- エ. 複合経営支援による農業所得向上と地域農業の振興
- オ. 管内農産物の販売強化
- カ. 消費者志向に基づく米の生産・販売モデルの確立
- キ. 地産地消のPR、実践のため管内での学校給食への食材提供と行政連携
- ク. 生産資材コスト低減への対応



地域の活性化の取組みについて

「地域の活性化」に向けては、次のことに取り組みます。

- ア. 「JA健康寿命100歳プロジェクト」の実践
- イ. 「食」と「農」をテーマとした食育活動の展開
- ウ. 支店協同活動の充実



JA経営基盤の確立・強化の取組みについて

管内の農業経営体(販売農家)は5年前と比較すると全体として約3割減少し、担い手への農地集積が進んでいます。また、農業産出額は耕地面積の減少や高齢化による離農等により年々減少傾向にあり、JAレーク滋賀の販売品販売高は83億円前後で推移している状況です。

こうした情勢のなか、全部門において今後5年間の収支改善策を検討し、5年後の収支シミュレーションを行ったところ、5年後には現状と比べて事業利益が減少するものの、一定水準の利益を確保できる見通しとなりました。これまで行ってきた自己改革および経営基盤強化を通じた事業改革の成果が表れてきている一方で、事業総利益の減少を事業管理費の削減で補っている収支構造も見られるため、5年後のその先を見通して先手先手の事業改革に取り組んでいく必要があります。

自己改革を支えるJA経営基盤を確保するために、販売力の強化を通じた事業伸長や効率的な施設運営を通じた費用削減等、経済事業の収支改善施策、店舗・ATM等の機能再編等の事業改革に取り組むことで、健全で持続性のある経営を確保することが緊急の課題となっています。

組合員の意思反映について

自己改革の実践にあたっては、改革の評価の把握に向けた担い手訪問や地区別総代懇談会、支店運営委員会等に加え、地域に根ざしたJAとして広報誌によるアンケート調査や准組合員の「パートナー制度の検討・設計」を通じて「正組合員とともに、地域農業や地域経済の発展を支える組合員」である准組合員の声も経営に反映し、正組合員と准組合員が一体となったJA運営を実現します。

また、農業振興の応援団でもある准組合員の事業利用にあたっては、正・准組合員の利用状況を把握したうえで、「農家組合員の所得増大」につながるよう取り組みます。

＜ 成果指標・目標値 ＞

| 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 担当部署 |
|---|--|--|--------|
| 給食出荷量調査の実施 出荷量 前年比3%増 | 出荷量 前年比3%増 | 出荷量 前年比3%増 | 営農戦略課 |
| 新規返礼品 6品 | 新規返礼品 6品 | 新規返礼品 6品 | 営農戦略課 |
| 複合経営が可能な担い手農業者の選定(実態把握) | 新たな事業モデルの提案 5件 | 新たな事業モデルの提案 5件 | 営農戦略課 |
| 経営分析 15件 記帳代行支援(新規) 5件 | 経営分析 20件 記帳代行支援(新規) 5件 | 経営分析 25件 記帳代行支援(新規) 5件 | 営農戦略課 |
| 事業承継計画作成支援 15件 | 事業承継計画作成支援 15件 | 事業承継計画作成支援 15件 | 営農戦略課 |
| ドローン技術とヘリ技術の共有 圃場監視システム(Z-GIS)の推進 | 子会社を含む防除の体制整備 圃場監視システム(Z-GIS)の推進 | ドローン技術やヘリ技術の情報提供 圃場監視システム(Z-GIS)の推進 | 営農戦略課 |
| 大津地区 ブドウ 3人 草津地区 メロン 1人 栗東地区 ブドウ、カーネーション、 いちじく、小菊、ミニトマト、 いちごのうち4品目 8人 守山地区 メロン 2人 高島地区 サツマイモ、ナス、カボチャ、 ブドウの4品目 10人 | 大津地区 ブドウ 3人 草津地区 メロン 1人 栗東地区 ブドウ、カーネーション、 いちじく、小菊、ミニトマト、 いちごのうち5品目 10人 守山地区 メロン 2人 高島地区 サツマイモ、ナス、カボチャ、 ブドウの4品目 10人 | 大津地区 ブドウ 3人 草津地区 メロン 1人 栗東地区 ブドウ、カーネーション、 いちじく、小菊、ミニトマト、 いちごのうち5品目 10人 守山地区 メロン 2人 高島地区 サツマイモ、ナス、カボチャ、 ブドウの4品目 10人 | 営農戦略課 |
| モデルケース構築のための 試験栽培提案 5件 | モデルケース構築のための 試験栽培提案 5件 | モデルケースの実証試験結果による 地域に応じた生産拡大 | TAC推進課 |
| 各地区営農経済センター連携による 出荷誘導 | 管内農産物確保による棚の充実 地場産率50%以上 | 管内農産物確保による棚の充実 地場産率60%以上 | 直売課 |
| 直売米比率の向上 直売米比率23% | 直売米比率の向上 直売米比率29% | 直売米比率の向上 直売米比率35% | 農産販売課 |
| 他部門との情報共有課題認識 | 行政連携強化による農家所得増大 | 供給量拡大(20品目) | 特販課 |
| 企業内マルシェ 取扱高50万円 新規1社 | 企業内マルシェ 取扱高80万円 新規2社 | 企業内マルシェ 取扱高100万円 | 特販課 |
| 市場調査 1回以上/月 | 市場調査 1回以上/月 | 市場調査 1回以上/月 | 購買課 |
| 価格訴求品の設定 3品目 | 価格訴求品の設定 5品目 | 価格訴求品の設定 7品目 | 購買課 |
| 大型担い手農家への価格対応 (数量等利用に応じた値引き対応) | 大型担い手農家への価格対応 (数量等利用に応じた値引き対応) | 大型担い手農家への価格対応 (数量等利用に応じた値引き対応) | 購買課 |
| 予約値引き価格の設定 引取値引きの設定 | 予約値引き価格の設定 引取値引きの設定 | 予約値引き価格の設定 引取値引きの設定 | 購買課 |
| 土改肥料の請負散布の面積拡大 不要(廃棄)農薬・農薬空容器処分の 支援 | 土改肥料の請負散布の面積拡大 不要(廃棄)農薬・農薬空容器処分の 支援 | 土改肥料の請負散布の面積拡大 不要(廃棄)農薬・農薬空容器処分の 支援 | 購買課 |
| 農業用軽油 割引価格の設定 | 農業用軽油 割引価格の設定 | 農業用軽油 割引価格の設定 | ガス燃料課 |

農家組合員の所得増大・農業生産の拡大

＜ 重点目標 ＞

| 重点施策 | 行動計画 |
|--|---|
| 販売高100億円に向けた生産振興 | 給食用野菜の安定供給に向けた作付提案 |
| | 各市における「ふるさと納税」返礼品の取組強化 |
| | 土地利用型農業者へ各関係機関と連携し新たな営農事業モデル確立に向けた個別事業提案の実施 |
| 営農指導担当者による提案型営農指導の実践  | 担い手や多様な農業者(中小・家族農業者)への訪問による情報収集と各関係部署と連携した農業経営に対する各種制度資金の提案や経営継続(記帳代行)などコンサル機能を発揮した経営支援 |
| | 農業経営の円滑な世代交代に向けて行政等関係機関と連携した事業承継の支援 |
| | スマート農業の取り組みや圃場監視システム(Z-GIS)の情報共有と取り組みの拡大 |
| 多様な農業者(中小・家族農業者)や新規就農者の育成支援   | 行政など関係機関と連携したトレーニングハウスや農業塾を活用した支援 |
| | 複合経営支援による農業所得向上と地域農業の振興 |
| 管内農産物の販売強化 | 地域の特徴を活かした園芸作物の普及と消費者ニーズに合った農畜産物の生産拡大 |
| 管内農産物の販売強化 | 買取販売による出荷意欲、生産意欲向上と直売所における管内農産物の充実 |
| 消費者志向に基づく米の生産・販売モデルの確立 | 農家組合員の所得増大に向けた米の販売構成の検討・実施 |
| 地産地消のPR、実践のため管内での学校給食への食材提供と行政連携による農家所得の増大 | 管内行政連携による学校給食への食材提供の充実 |
| | 各種マルシェ出店や管内企業への出店 |
| 生産資材コスト低減への対応  | 競合他社小売価格の定期的な調査による価格競争力の強化 |
| | 価格優位性を持ったスポット商品の設定 |
| | 継続的な資材仕入れ価格の折衝および弾力的な価格設定 |
| | 事前推進による予約購買の強化 |
| | 農作業等の労力コスト削減による農業者支援施策の実施 |
| | 軽油免税証利用者(農業者)支援 |

〈 成果指標・目標値 〉

| 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 担当部署 |
|--------------------------|-----------------------------|--------------------------|---------|
| レシピ本の作成、配布 | 各地域の農産物や特産品を活用した料理教室の開催 | 各地域の農産物や特産品を活用した料理教室の開催 | くらしの活動課 |
| 15人 8回程度 | 15人 8回程度 | 15人 8回程度 | くらしの活動課 |
| 家の光3誌を使った講座開催 | 家の光3誌を使った講座開催 | 家の光3誌を使った講座開催 | くらしの活動課 |
| 10人程度 5会場 | 10人程度 10会場 | 15人程度 10会場 | くらしの活動課 |
| 「農あるくらし」の提案・実践 | 「農あるくらし」の実践 (ゲストからキャストへ) | 自ら栽培した野菜による 親子料理教室開催 | くらしの活動課 |
| くらしのサポートサービス会員 新会員10人 | くらしのサポートサービス会員 新会員15人 | くらしのサポートサービス会員 新会員15人 | 生活課 |

〈 成果指標・目標値 〉

| 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 担当部署 |
|---|--|-------|-----------------------|
| 再編強化計画の策定・実施 営業店システム、ATMの検討 営農施設の再編計画の策定・実施 | 再編強化計画の策定・検証・実施 営業店システムの導入、ATMの再編 営農施設の再編計画の策定・検証・実施 | | 改革再編課 信用課 施設管理課 |
| 遊休不稼働資産の利活用検討 | 遊休不稼働資産の利活用検討・実施 | | 改革再編課 |
| 安曇川CEから高島CEへの サテライト | 再編計画に沿った管内5施設のサテライト検討・実施 | | 施設管理課 改革再編課 |
| 年 2項目 | 年 2項目 | 年 2項目 | 施設管理課 |

〈 成果指標・目標値 〉

| 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 担当部署 |
|--|--|--|---------|
| 地区別総代懇談会開催 支店運営委員会・ふれあい活動・懇談会 | 地区別総代懇談会開催 支店運営委員会・ふれあい活動・懇談会 | 地区別総代懇談会開催 支店運営委員会・ふれあい活動・懇談会 | 総務課 |
| 支店協同活動等の実施 組合員訪問活動 (毎月実施 約39,000件) | 支店協同活動等の実施 組合員訪問活動 (毎月実施 約39,000件) | 支店協同活動等の実施 組合員訪問活動 (毎月実施 約39,000件) | 総務課 |
| パートナー制度の検討・設計 | 地域農業やJA事業の体験等を通じた理解促進プランの検討 | パートナーミーティングの開催 | 総務課 |
| 恒常的な訪問活動 TAC職員1人あたり 年間累計1,000件 | 恒常的な訪問活動 TAC職員1人あたり 年間累計1,000件 | 恒常的な訪問活動 TAC職員1人あたり 年間累計1,000件 | TAC推進課 |
| 700人 21.0% | 700人 21.5% 15.0%以上 15.0%以上 | 700人 22.0% | 総務課 |
| 直売所連携検討 | 直売所連携による女性部会員及びカルチャースクール等利用者の増加 | 直売所連携による女性部会員及びカルチャースクール等利用者の増加 | くらしの活動課 |
| アンケートの実施 アンケート結果に基づく自己改革の見直し | アンケートの実施 アンケート結果に基づく自己改革の見直し | アンケートの実施 アンケート結果に基づく自己改革の見直し | 総合企画課 |

地域の活性化

＜ 重点目標 ＞

| 重点施策 | 行動計画 |
|---|--|
| JA健康寿命100歳プロジェクトの充実による組合員の健康増進(100歳まで元気に過ごせるプロジェクト) | 健康に関する学習会や食文化、免疫力を上げる料理や材料のレシピ本を作成 |
| | 生活の必需品となっているスマホ(SNS・スマホ・タブレット端末)教室の開催 |
| | 家の光3誌を教材にした講座の開催 |
| 『食』と『農』をテーマに食育や農業と親しむ | プランターで簡単にできる食農講座(ベランダ栽培含む)を開催 |
| | 交流事業を通じた「農ある暮らし」の提案・実践に向け、直売課活動との連携強化を図る |
| 地域貢献事業の充実(移動販売等の出向くサービスの強化) | くらしのサポートサービス事業会員の拡大 |

JA経営基盤の確立・強化

＜ 重点目標 ＞

| 重点施策 | 行動計画 |
|----------------------------|---|
| 再編強化の検討・実施 | 施設の在り方を検討し、支店を含めた施設再編の計画を策定し、実施する |
| | 遊休不稼働資産の利活用に取り組む |
| 共同利用施設の再編整備の検討 | 利用者の利便性を確保したうえでの施設間粉輸送方式(サテライト)の実施 |
| 施設間連携や取り組み内容の統一による効率的な施設運営 | 共同利用施設の広域利用実現を含めた施設の作業調整や資材の統一など、経費削減項目の検討・実施 |

組合員との対話・意思反映〔アクティブ・メンバーシップ対策〕

＜ 重点目標 ＞

| 重点施策 | 行動計画 |
|-------------------|---|
| 組合員の意思反映 | 組合員との対話運動を通じたニーズの確認と組合員の意思を反映した運営への取り組み |
| | 地域に密着した支店づくりへの取り組み |
| 准組合員の意思反映 | 准組合員のパートナー制度導入に向けた検討と、地域農業やJAを知っていただく機会を通じたパートナーを増やす活動を展開 |
| JAと地域農業者との信頼関係の強化 | 担い手(管内 526件)・集落営農組織(管内 81件)との関係強化に取り組み、営農相談等を目的とした訪問活動の展開 |
| 組合員の加入促進等 | 正組合員増強 女性正組合員比率の向上 次期総代選挙女性総代の選出 女性役員への参画 |
| 女性部組織の支援・基盤づくり | 組織基盤に向けた「人」づくり(直売所ポイントカードを活用した組織会員数の増強) |
| 組合員アンケート | 組合員向け広報誌「ゆいっと」を通じたアンケート調査の実施 |



本部 コープしがと地場産提携に関する 協同組合間協定の締結

J A レーク滋賀と生活協同組合コープしがは6月2日、「地場産提携に関する協同組合間協定の締結」を締結しました。当J A 総務本部で行った協定書締結式には木村義典理事長やコープしがの白石一夫理事長ら16人が出席しました。

木村理事長は「コープしがと連携することは、生産者と消費者が力を合わせて食の生産と消費をつなぐことになり、より一層の地場産品の開発と普及を進めることが期待できる」と述べました。

コープしがの白石理事長は「協同して取り組む活動を各広報誌やメディアを通じて、協同組合間協定の意義を広める社会的情報発信を行うことが重要。共に力を合わせ前へ進んでいく」と話し、協定書に調印しました。

協定は、①地場産および加工品の開発・普及を積極的に進め産直提携や6次産業化を目指す、②生産者と消費者が直接交流し食農・

収穫体験・産地見学・食育を通して相互理解を深める、③食と農に関する学習会や交流会の共同開催を目指す、④地場産品の開発・普及や協同して取り組む活動の情報発信をするなど、この4項目が軸となり活動を実施していきます。



協定書締結式の様子

17 パートナシップで目標を達成しよう

15 陸の豊かさも守ろう

草津 「花苗おくり」 こども園の園児からプレゼント

志津支店に6月9日、草津市立志津こども園の5歳児クラスの園児24人が訪れ、持参した花苗を同店の正面玄関のプランターに植えてプレゼントしました。

園児らは「いつも、みまもってくれて、ありがとございます」と大きな声で挨拶をした後、土の入ったプランターに、小さな手でマリーゴールドの花苗を丁寧に植え付けました。



花苗をもらいました



花苗を植える園児

これは、同園が近くの同支店と草津警察署志津交番で毎年行っている行事「花苗おくり」で、日頃から温かく見守ってくれる地域住民に感謝の気持ちを伝える機会としていきます。

中川義信支店長は「皆さんの感謝の気持ちは地域の方々にもきっと伝わります。私も感謝の気持ちで花のお世話をさせていただきま

11 住み続けられるまちづくりを

高島
収量増へ期待
麦の刈取り

今津・安曇川の両営農経済センターは6月1日、高島市の南部に位置する永田地区、新旭町北畑地区の大麦「ファイバースノウ」を刈取りました。

刈取適期は麦の水分が30%以下となる日を目安に決定され、5月25日におこなった圃場巡回で、刈取適期は6月1日以降となると予測。その後、5月30日に再度圃場巡回を行い、順調に水分が落ちていたため、この日の刈取りとなりました。収穫された大麦は乾燥調整した後、全農しがを通じて販売します。

担当職員

は「今年は大雪の影響もある中、南部は例年以上の収量が望めそう。梅雨になる前に収穫を終えたい」と話しました。



麦の刈取りの様子



栗東
3年ぶりの
年金友の会
グラウンド・
ゴルフ

栗東地区年金友の会は6月6日、コロナ禍で中止していた春季グラウンド・ゴルフ大会を3年ぶりに野洲川運動公園で開催し、午前午後合わせて142人の会員が参加しました。

最高気温が30℃に近い暑さの中、参加者はコースの起伏や芝の状態を見極め、日頃練習した成果を発揮し、白熱したプレーを繰り広げました。

表彰式では、発表される順位に一喜一憂しながら、今回のプレーの話題で盛り上がりました。

参加者は

「暑さに負けず、思い切ったショットを打てた」「普段出会えない仲間と一緒にプレーを楽しめた」と話しました。



プレーを楽しむ参加者



守山野洲
「琵琶湖
システム」を
世界農業遺産へ

琵琶湖とその周辺で行われる循環型農漁業「琵琶湖システム」の世界農業遺産登録に向けて、国連食糧調査機関（FAO）の調査員が県内6カ所の農漁業現場を視察しました。

システムの中心となるのは、魚道を通じて琵琶湖とつながる「魚のゆりかご水田」です。水田には在来魚の繁殖に良い条件が整っており、漁業資源保護に役立っています。

調査員は、野洲市内の調査で水田に多くの在来魚がいるのを確認し、取組みを評価しました。当JAの木村義典理事長は「琵琶湖システムは世界に誇る滋賀県の貴重な財産。これからもJAとしてサポートしていく」と話しました。



魚道の生物を調査するFAO調査員(左)



営農情報



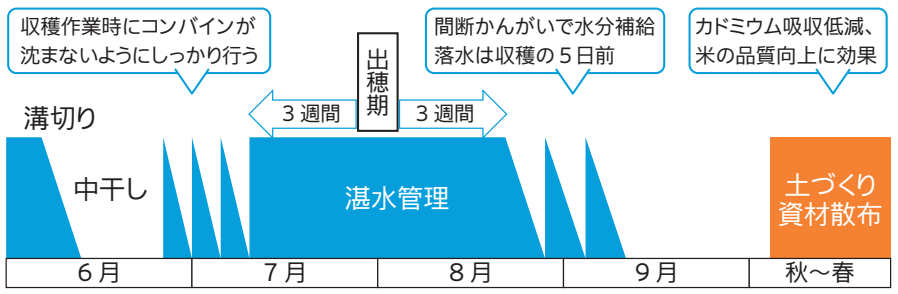
台風シーズンを迎え、今後の水稻の管理や農業施設への影響が気になるところです。これからも基本的な技術を実践し、無事実りの秋を迎えましょう。

出穂期以降の水管理

● 出穂前後3週間は湛水管理

この時期は栽培期間中で最も多くの水が必要とする時期です。水が不足すると十分に光合成ができず、白未熟粒の発生や籾の充実不足が助長されます。出穂前後3週間は常時湛水(常時水を張っておく管理)を行ってください。

水管理・圃場管理のイメージ



● 出穂後3週間が過ぎたら

出穂前後3週間の湛水管理のあとは間断かんがいに戻して管理しましょう。収穫時の作業を意識し過ぎるあまり、落水が早過ぎると籾に含まれる水分が急激に失われ、胴割米の発生や玄米が細くなることによる減収や品質低下につながります。収量、品質確保のためにも早期落水をしないよう注意しましょう。落水は収穫5日前を目安に行ってください。

● 台風接近時の管理

台風等により水稻が強風に長時間さらされるときは一時的にイネの蒸散が盛んになり、葉が縮れたり籾等の擦り傷に雑菌が入り、籾が褐変することがありますので、台風通過前後に以下のような対策を行う必要があります。

① 深水管理

台風通過時には水分の蒸散が盛んになり給水量も多くなるので、事前に深水で管理するようにしましょう。また、深水管理は稲体の激しい揺れを軽減し、稲の倒伏を軽減する効果もあります。

② 病害対策

台風通過後には白葉枯病、穂いもち病、紋枯病が多発する傾向がありますので、発生状況を確認して防除を実施するようにしましょう。

③ 排水作業

台風により圃場が冠水した場合は、速やかに排水作業を実施しましょう。

水稻病害と適用薬剤例

| 適用病害名 | 薬剤名・使用量 | 使用時期 |
|-------|-------------------|--|
| いもち病 | コラトップ粒5 3-4kg/10a | 葉いもちに対しては初発10日前～初発時 穂いもちに対しては出穂30日前～5日前まで |
| 紋枯病 | モンカット粒 3-4kg/10a | 出穂30日～10日前 ただし収穫14日前まで |
| カメムシ | ダントツ粒 3-4kg/10a | 収穫7日前まで |

※農薬を使用する前にラベルをよく読み、使用時期、施用量を守りましょう。

組合員資格確認のお願い

出資に係る下記事項が生じた場合は、手続きをお願いいたします。

- 氏名(名称)、住所が変更になった場合
 - 組合員資格の変更が生じた場合
 - 組合員死亡の場合(相続手続きをお願いします) など
- 正組合員資格要件**
 ● 農業経営者…耕作面積要件なし
 ◆ 農業従事者…農業従事日数要件
 1年のうち30日以上

店舗の詳細はホームページまで



詳しくは、最寄りの支店・出張所まで お問い合わせください。

レーク滋賀 直売所だより



直売所のイベントなどの情報をお届けします！



守山産もち麦焼酎

もりぼたる「守穂樽」販売開始！

8/7 販売開始

8月7日から「おうみんち守山本店」で守山産もち麦を使用した焼酎「守穂樽」の販売が始まります。

「守穂樽」はもりやま食のまちづくりプロジェクト6次産業化推進チームと共同で開発。麦のまろやかな甘味と程よい香りがバランスよく感じられ、軽やかな口当たりでクセが少ないのが特徴です。

販売開始の8月7日は新商品を記念して販売会を企画しています。皆さまのお越しをお待ちしています。


**お盆の花の
売り出し期間の
お知らせ**

| | |
|------------|---------------------------|
| グリーンファーム堅田 | 8月9日～8月14日 |
| グリーンファーム石山 | 8月10日～8月15日 |
| 草津あおばな館 | 8月10日～8月15日 |
| 田舎の元気や | 8月13日～8月15日(期間中3号館8:00開店) |
| おうみんち守山本店 | 8月9日～8月15日 |

※混雑状況によって入場制限をさせていただく場合がございます。

輝く！レーク滋賀女性部ニュース vol.7

JAレーク滋賀女性部は、日々、女性部活動を楽しんでいます。その活動の一部をご紹介します！



たぬきの前で記念撮影

わくわくウォーキング開催

女性部本部は、6月16日、24日、29日に「第2回わくわくウォーキング」を開催し64人が参加しました。

JA健康寿命100歳プロジェクトの一環で部員が『こころひとつに』と5支部が垣根を越え交流をはかりました。

信楽焼きの窯元や登り窯を見学した後、紫香楽宮跡を訪れ、歴史に触れました。

参加した部員は「信楽には何度か来たことがあるが、紫香楽宮跡は初めてだったので良かった」と喜んでいました。

今後も女性部本部役員が中心となり、支部間の親睦が図れるような活動を考えていく予定です。

女性部員募集中

お気軽にお電話ください

- | | | | |
|------------------|-------------------|---------------------------------|-------------------|
| 【本部】食育直売部 | TEL. 077-582-8128 | 【守山・野洲支部】守山野洲地区統括本部(VIVA! あけとみ) | TEL. 077-585-2345 |
| 【大津統括支部】大津地区統括本部 | TEL. 077-525-8547 | 【高島支部】高島地区統括本部 | TEL. 0740-28-7755 |
| 【草津支部】草津地区統括本部 | TEL. 077-562-2391 | | |
| 【栗東支部】栗東地区統括本部 | TEL. 077-552-0531 | | |

人権コラム

当たり前の光景(上)

六月下旬の夕方、R町で用事を済ませたの帰途である。バスは立っているひとはいないが、ほぼ満席に近かった。発車間際に高校生が一人、息せき切って飛び乗ってきた。

車をさっと見回したが、空席がないと分かると、立っていこうと諦めたのか、かばんや運動着を入れたバッグを床に置いた。私の前の席には八十過ぎのお婆さんが座っていた。ミカン箱ほどの大きさの段ボールを持っていて、これが座席の一つを占領していた。

お婆さんも気になったようで、荷物を膝の上に載せ、傍らに立っている少年に座るように奨めた。

「いいんですか、ありがとうございます」
少年は座ると、段ボール箱を

自分が抱えていくと申し出て受け取ると、その上に自分のカバンとバッグを載せた。荷物の方が少年の頭より高くなった。

「うちの孫も高校へ行ってるけど、八時過ぎねば帰ってこないじゃ」

「高体連の大会が近いから、部活してる人はみんな遅いんです。ぼくもサッカーやってるけど、今日はどうしても帰らなきゃならん用事があって……」

ところどころ聞き難い部分もあったが、少年は問われるままに話し、ついには今日は宿題を怠けたために、数学の時間、教壇の上で十分近くも立たされるはめになったと、失敗談を屈託なく話すに至った。

JA滋賀中央会の作文集「思わず心があつたまる話」より

皆 さま から の お 便 り

たくさんのお便りありがとうございました。
一部ですが掲載させていただきます。
皆さまのご意見・ご要望につきましては、
今後の事業や広報誌作成に活かしてまいります。



- 先日モリヤマメロンをいただいたばかりで、タイムリーな記事でした。(大津市K.Nさん)
- 「らくらく健康レシピ」が大好きで今月もさっそく作りました。暑い夏に最高です。「びわたん」は、どの姿もとても可愛い、ファンになりました。(草津市K.Oさん)
- 毎回、クロスワード楽しみにしております。簡単応募フォームで、応募し忘れがなくなるのでいいです。(栗東市T.Wさん)
- これから植える野菜の育て方がよく分かっていいです。ちょうどカリフラワーを初めてタネから育ててみようかと思っていました。(守山市M.Aさん)
- いつも野菜の上手な作り方等、参考にしています！(高島市K.Mさん)

- JAの野菜や果物はとても美味しくよく利用させていただいています。お花も買いに行かせていただいています。(大津市H.Nさん)
- 「ゆいっとニュース」はさまざまな取組みが数多く紹介されていて興味深く拝見しました。来月も楽しみにしています。(草津市K.Sさん)
- 先日、暑いさなか「ゆいっと」を配達いただき感謝です。せっかくいただいた冊子なので、毎回くまなく読んでいます。そして、プレゼントに応募してます笑。いつもありがとうございます。(栗東市K.Nさん)
- 今年も山形の友人にみかちゃんメロンを送りました。大変美味しいと連絡がありました。中主メロン部会の方々に感謝します。(野洲市S.Aさん)
- 「ゆいっと」は毎回すべて読んでいます。最近野菜作りを始めたのでとても参考になる記事が多いです。(高島市S.Oさん)

無料

弁護士による法律相談

完全予約制

当JAの法律顧問である弁護士法人 淀屋橋法律事務所による組合員向けの無料法律相談会を実施します。法律問題であれば、相談内容は相続・離婚・債務整理・交通事故など種類は問いません。秘密は厳守されます。完全予約制のため、相談希望の方は事前に電話予約をお願いします。

■ 開催日

| 開催場所 | | 日程 |
|------------|---------------|------------------|
| 大津地区統括本部 | 大津市打出浜14-1 | 9/8(木) |
| 草津地区統括本部 | 草津市上笠4-3-17 | 9/15(木) |
| 栗東地区統括本部 | 栗東市小野493-1 | 10/13(木) |
| 守山野洲地区統括本部 | 守山市吉身3-7-6 | 8/18(木)、10/20(木) |
| 高島地区統括本部 | 高島市新旭町旭1-10-5 | 8/25(木) |

■ 連絡先

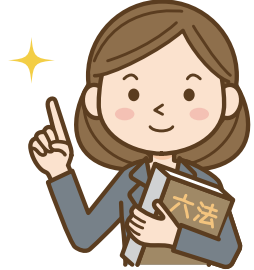
総務部 077-525-4343

■ 開催時間

15時～17時

■ 受付人数

4名

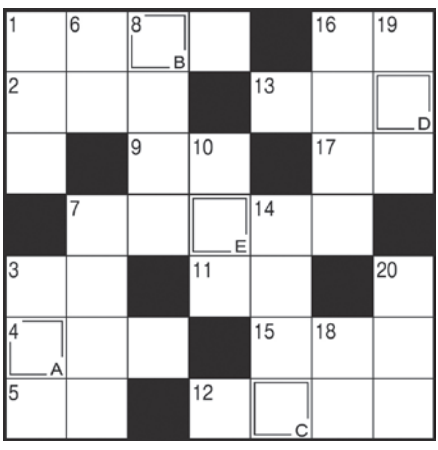


ゆいっとプレゼント
前回応募総数 248枚

正解者の中から抽選で10名様に**農協全国商品券(500円)**が当たります!

クロスワードパズルに答えて景品をGetしよう!!

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



答えは次号に掲載します。

ヨコのカギ

- 夏に咲く黄色い花
- 行きは良い良い〇〇〇は怖い
- レタスやゴボウは〇〇科の植物です
- すし屋の符丁でお茶のこと
- 能あるタカは隠してる?
- 北海道の北部にある島。昆布やウニが名産品です
- 停留所に止まります
- 漢字などの横に小さな文字で振ります
- 海からそよそよと〇〇〇〇が吹いてきた
- 英国の通貨単位です
- 魚の下ごしらえをするときに取ることもあります
- 草を刈るときに使います
- 翼を持っています

タテのカギ

- 東海道新幹線の愛称の一つ
- 天気予報で使う単位はヘクトパスカル
- 食事の〇〇にしっかりと手を洗った
- ゾウガメのように水の少ない所でも暮らせる亀
- 綿あめの芯棒に使うことも
- お化け屋敷で〇〇〇満点の演出を楽しんだ
- 胸びれを広げて滑空します
- 東北三大夏祭りの一つ、秋田〇〇〇祭り
- 固体と液体を分ける方法の一つ
- マンションの賃貸情報に載っています
- 「姿勢が悪いよ」と言われやすい体勢

官製はがきに下記を記入いただき、ご応募ください。下記二次元コードからも応募いただけます。

応募方法

520-0806
ゆいっとプレゼント係

大津市打出浜14の1
JAレーク遊覧

- 郵便番号・住所
- 氏名・年齢
- 電話番号
- パズルの答え
- 好きなコーナー
- その他ご感想

応募締切 8月12日(金)
消印有効

簡単応募フォームができました!

公式LINEアカウントに登録 →

画面右下の**プレゼント応募**をタップ!

簡単応募フォームから応募できます!

当選確率UP!



前回答え: アブラゼミ

毎月の経営管理委員会・理事会の協議事項は、当JAホームページ(ja-lakeshiga.or.jp/)をご覧ください。



Let's Cooking!

JAレーク滋賀の

vol.16

らくらく健康レシピ

+1 idea

新鮮なオリーブの実から得られたフルーティーで豊潤な味わいが特徴です。



夏野菜のドライカレー

太陽の日差しを浴びて育った野菜をカレーと一緒に煮込みました。カレーの辛さが食欲をそそります。

材 料 (作りやすい分量・2人分)

| | | | | | |
|---------|------|------------|-----------|-------|--------|
| 牛こまぎれ | 100g | にんにく(みじん切) | 1片 | 水 | 50ml |
| 玉ねぎ | 100g | 土生姜(みじん切) | 1片 | 塩 | 小さじ1/4 |
| パプリカ(赤) | 1/2個 | オリーブ油 | 大さじ1 | 黒胡椒 | 少々 |
| とうがらし | 45g | カレー粉 | 大さじ1+1/3+ | 温かいご飯 | 300g |
| トマト | 200g | コンソメ顆粒 | 小さじ1 | | |

作 り 方

- 1 牛肉はほぐしておく。玉ねぎはみじん切りにする。とうがらしは小口切りにする。パプリカとトマトは粗みじん切りにする。
- 2 鍋にオリーブ油を熱し、玉ねぎとにんにくを炒め、牛こま肉を加えて炒める。牛肉の色が変わったらカレー粉を加えてさらに炒める。
- 3 ②にパプリカとトマト、土生姜、水、コンソメ顆粒を加えて蓋をして7～8分中火で煮る。とうがらしを加えて1分ほどさらに煮たら塩、胡椒で味を調える。器に盛ったご飯の上にかける。

エネルギー 560 kcal
塩分 1.4g
調理時間 35分



健康ポイント

カレー粉はクミンやカルダモン、ナツメグ、生姜や胡椒、唐辛子などいろいろな香辛料が入っています。カレーの色はターメリックなどで、食欲をそそるようにミックスされています。

※エネルギー、塩分は1人分の値です



サラダそうめん

簡単に作れて、のごし良く、さっぱりおいしくいただけます。

材 料 (作りやすい分量・2人分)

| | | | |
|----------|------|---------------|-------|
| トマト | 1/2個 | ライトツナフレーク | 80g |
| アボカド | 1/2個 | そうめんつゆ(ストレート) | 150ml |
| そうめん | 150g | きざみのり | 少々 |
| レタス(せん切) | 2枚分 | マヨネーズ | 適宜 |
| 粒コーン | 20g | | |

作 り 方

- 1 トマトは半月にうす切りし、アボカドも皮と種を除いて同様に切る。
- 2 そうめんは表示通りにゆで、冷水にとってザルにあげ、水気を切って器に入れる。レタスとコーン、ツナフレーク、①を上のにのせ、つゆをかけてきざみのりを散らす。お好みでマヨネーズを添える。

エネルギー 436 kcal
塩分 2.7g
調理時間 10分



健康ポイント

そうめんは、暑い季節や、食欲のない時でも食べやすい食材です。スタミナアップの為に、肉や野菜など、いろいろな具材をのせてバランス良くいただきましょう。

※エネルギー、塩分は1人分の値です

料理レシピ提供: 「ばくばく献立くん」 <https://www.kondatekun.com/>

編 集 後 記

暑い日が続いていますね。ちょうど1年前の「ゆいっと」でアイスを紹介していたことを思い出し「今年の夏はJAの直売所巡りをしてアイスとジェラートで涼を楽しみたい」と思う今日この頃です。また、新型コロナウイルス対策として

マスク着用してお出かけになる機会も多いと思いますが、熱中症対策にも十分にお気をつけください！水分補給・睡眠・バランスの良い食事など、ちょっとしたことで、普段以上に気を配って体調を崩さないように心がけましょう。

JAレーク滋賀
LINE友だち募集中!
@ja_lakeshiga



- 用紙: 古紙/バルブ配合率70%の再生紙
- インキ: 環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷: 有害な廃液を排出しない水なし印刷
- 製造、廃棄に発生するCO₂を滋賀県内の排出削減事業者のクレジットによりカーボンオフセット済
- CO₂排出量: 132.0g/部